

救急心血管治療

プログラム 実施 マニュアル： プログラム実施 & トレーニングガイドライン

第4版 – 2008年3月1日より有効
Japanese [日本語] PAM

目次

はじめに.....	5
略語.....	6
第 1 章.....	7
トレーニングセンターの役割.....	7
トレーニングセンターの役割.....	7
トレーニングセンターの基準.....	7
TC の基準.....	7
ファカルティ.....	8
地域ファカルティ.....	8
TC ファカルティ.....	8
TC コーディネーター.....	8
講師.....	8
メモ.....	9
第 2 章.....	11
トレーニングネットワークのコネクション維持.....	11
概観.....	11
情報リソース.....	11
TC の要件.....	11
コンピュータリソース.....	11
連絡先.....	12
出版物.....	12
メモ.....	13
第 3 章.....	15
トレーニングセンター運営の際の責務.....	15
はじめに.....	15
AHA の方針・手順の遵守.....	15
概観.....	15
喫煙に関する 方針.....	16
TC の責任保険.....	16
保険と財務の 責任.....	16
記録の管理.....	16
概観.....	16
必要な TC 記録.....	17
講師と TCF 記録 (すべての科目).....	17
講師記録移転.....	18
コースファイル.....	18
報告.....	19
コースカード管理.....	19

コースカードの 注文	19
コースカードの発行とセキュリティ	19
コースカードの 記入	20
コースカードの 有効期限	21
紛失したカードの重複発行 / 再発行	21
破損したカード	21
未使用カードの返金	21
筆記テストとスキルテスト	21
AHA コース修了の筆記テスト	21
テストの 機密保持	21
AHA コース修了のスキルテスト	22
コース料金、設備、教材	22
コース料金	22
AHA 教材の 使用	23
AHA 以外の 内容	23
設備の管理	24
AHA 教材の著作権	24
AHA 教材の 著作権 / コピー	24
品質保証プラン	24
品質保証 プログラム	24
品質保証監視 プラン	25
メモ	26
第 4 章	27
講師との調整と連絡	27
講師に対する TC の責任	27
トレーニングセンターとの提携	27
講師の提携	27
講師資格の 取消	28
取消の根拠	28
メモ	29
第 5 章	31
トレーニングサイト	31
一般情報	31
トレーニングサイトの管理	31
メモ	32
第 6 章	33
トレーニングセンターの手順	33
米国トレーニングセンターの申請プロセス	33
米国の TC	33
国際トレーニングセンター申請プロセス	34
TC 契約の 更新プロセス	34
TC 管理評価とコース監視	34

TC 資格の変更 – 米国内の TC	35
科目の追加や 再開	35
科目の削除	35
TC の廃止	35
TC からトレーニングサイトへの変更	36
メモ	38
第 7 章	39
トレーニングの地域的範囲と資格認定	39
トレーニングの地域的範囲	39
米国および プエルトリコ国内	39
国際	39
禁止国リスト	40
資格の認定	40
概観	40
AHA 内	40
軍事トレーニングネットワーク	41
米国赤十字	42
カナダ心臓脳卒中財団	43
国際トレーニングセンター	43
上記以外の 組織の認定	44
メモ	45
第 8 章	47
コース内容	47
一般情報	47
AHA ECC コース基準	47
継続医学教育 / 継続教育単位	47
コース設備	48
適用法の コンプライアンス	48
プロバイダーコース	49
プロバイダーコースの内容	49
自己主導型学習	49
プロバイダーコースファカルティ	49
プロバイダーコースディレクター	49
プロバイダーコースの構成	49
プロバイダーコースの修了	50
プロバイダーコースの受講者評価	50
プロバイダーコースの筆記試験	50
プロバイダーコースのスキル試験	51
プロバイダーコースの受講者の 矯正教育	51
プロバイダー 更新手続	52
講師向けコース	52
概観	52

講師候補の選択	52
講師向けコースの受講資格	53
講師向けコースのファカルティ	53
講師向けコースの内容 / 教材	53
講師向けコースの修了	53
講師カード発行の要件	53
講師更新の基準	55
指導要件の特別免除	56
ACLS-EP コース	57
ACLS-EP 講師の要件	57
ACLS-EP	58
コースディレクターの要件	58
コースディレクターオリエンテーション	58
目的	58
メソッド	58
内容	59
第 9 章	61
利害衝突と倫理方針	61
一般情報	61
はじめに	61
利害衝突	61
概観	61
利害衝突方針の AHA 声明	61
AHA の利害 衝突の基準	62
利害衝突声明の地域適用	62
倫理 / 行動規範	63
概観	63
ECC リーダーシップの	63
行動規範	63
第 10 章	65
法的事項	65
概観	65
アメリカ 障害者法	65
商標	66
問題解決 / 懲戒処分	67
概観	67
米国内での TC または講師が 関係する論議	67
ECC 委員会の権限	69

はじめに

『プログラム実施マニュアル』第 4 版にようこそ。この『プログラム実施マニュアル (PAM)』最新版には、救急心血管治療プログラムの最新の変更事項が反映されています。

米国心臓学会の ECC プログラム実施 (PROAD) 全米小委員会としてここに、このマニュアルの開発・改善にご参加いただいた ECC トレーニングネットワーク、ECC スタッフの皆さんおよびボランティアの方々に感謝いたします。このマニュアルをチェックし、AHA の ECC 戦略プランとの整合性を確認し改訂して下さった PROAD 会員の方々にも、ここで感謝の意を表します。

このマニュアルには、救急心血管治療 (ECC) プログラム管理に関してトレーニングセンター (TC) のリーダーやスタッフ陣に役立つセクションも含まれています。ECC トレーニングネットワークやトレーニングセンター、ボランティアの組織管理、倫理およびトラブル解決手順に関係する規定に、読者が簡単にアクセスできるよう、また米国心臓学会内で ECC プログラムがどのように組織されているかがわかるよう、全体が構成されています。

このマニュアルには、全米および地域の ECC リーダーや、運営、TC 管理向けの情報が含まれており、ECC コース向けの情報や組織倫理・法的課題に関する項目も記載されています。また、前の版と同様、巻末付録として各種フォーム、管理評価ツール、アンケート、その他 EC 運営とコース管理に必要な資料を添付しています。

PAM は、他の ECC 情報・トレーニング資料に取って代わるものではなく、これらを拡充するためのものです。コース改良や変更が早いペースで行われることがあるため、このマニュアルは、ECC プログラム実施に伴って生じる疑問すべてに対応することはできません。新しい方針や、現行の PAM 方針に対する変更は、『Training Bulletins』で公開されています。このマニュアルの有効日以降に発行された『Training Bulletins』は、このマニュアルに記載されている関連情報に取って代わるものであり、それが新しい方針となります。『Training Memos』は現行方針を明確にするためのものであり、新しい教育用教材やプログラム、既存のプログラムに対する変更が含まれます。ECC プログラム実施に関する最新情報は、AHA ECC ウェブサイト www.ahainstructornetwork.org をご覧ください。

Rosemary Adam, RN, EMT-P
ECC プログラム実施本部小委員会会長

William E. McConnell, DO, MS
ECC プログラム実施本部小委員会前会長

Jo Haag, RN, MSN
グローバルトレーニングディレクター
全米 ECC プログラム

Alan Carrington
全米トレーニングシニアコンサルタント
全米 ECC プログラム

略語

ACLS	二次救命処置 (Advanced cardiovascular life support)
AED	自動体外式除細動器 (Automated external defibrillator)
AHA	米国心臓学会 (American Heart Association)
BLS	一次救命処置 (Basic life support)
CEU	継続教育単位 (Continuing education unit)
CME	継続医学教育
CPR	心肺蘇生術 (Cardiopulmonary resuscitation)
CQI	継続的品質改善 (Continuous quality improvement)
ECC	救急心血管治療 (Emergency cardiovascular care)
EMS	救急隊 (Emergency medical services)
FBAO	異物による気道閉塞 (Foreign-body airway obstruction)
HCP	医療機関 (Healthcare provider)
ILCOR	国際蘇生連絡協議会 (International Liaison Committee on Resuscitation)
ITC	国際トレーニングセンター (International Training Center)
PAD	一般市民による除細動 (Public access defibrillation)
PALS	小児二次救命処置 (Pediatric advanced life support)
PEARS	小児緊急時評価・認識・安定 (Pediatric Emergency Assessment, Recognition, and Stabilization)
QA	品質保証 (Quality assurance)
RF	地域ファカルティ (Regional Faculty)
SDL	自己主導型学習 (Self-directed learning)
TC	トレーニングセンター (Training Center)
TCF	トレーニングセンターファカルティ (Training Center Faculty)
TS	トレーニングサイト (Training Site)

第 1 章

トレーニングセンターの役割

トレーニングセンターの役割 米国心臓学会では、ECC 教育コースの範囲を拡大し、『救命の鎖』を強化するため、トレーニングセンターのネットワーク展開を行っています。

TC の役割:

- 適切な運営と品質の ECC コースを提供する
 - 毎日の指導の管理
 - 全米や地域、TC の方針・手順・コース内容・コース運営など、講師の任務遂行に影響する可能性がある事項について、新情報や更新情報を適宜、講師やトレーニングサイトに通知し、一貫した内容とする。
 - TC と提携しているすべての AHA ECC 講師に、情報・サポート・品質管理を提供する主要リソースとなる。
-

トレーニングセンターの基準

TC の基準 AHA では、どのような TC 候補団体であれ、任意の理由により承認または却下する権限を保有します。また独自の裁量により認定 TC の数を制限する権限を保有します。特定地域に設置する承認 TC の数は、次の基準に基づいて判断されます:

- AHA がすべての TC を効果的かつ効率的に支援できる。
 - 任意の地域におけるトレーニングニーズは、地理的条件、人口、企業 / コミュニティのニーズ、医療環境による。
 - TC の設置が AHA の使命遂行に役立ち、AHA の業務にとってメリットがある。
 - その TC が、地域コミュニティにおける『救命の鎖』プロセスについてよく知っている。
 - その TC 候補団体の事業計画、財源、人材が、ECC トレーニングネットワークを設置・維持するのに適切である。
 - TC と AHA との関係によって、AHA が利害の抵触に陥ることがない。利害の抵触がある場合はそれを解決してから、ECC がその TC を承認するかどうかを検討する。
-

ファカルティ

- 地域ファカルティ**
- TC および講師陣に対する科学・カリキュラム専門家としての任務を担う、指定ボランティアリーダーです。
 - TC の品質保証、コース監視、活動指導を行います。
 - ECC 関連の外部専門家リソースとしての役割を果たします。
 - 必要に応じてコースの監視や TC 運営の評価を行います。
 - 地域内での科学情報更新やトレーニング更新とその実施を行います。
 - 地域ファカルティは、所属 TC のコース監視や運営サイト訪問を行うことはできません。

地域ファカルティの職務については、『Volunteer Resource Guide』を参照してください。

これは米国での地域ファカルティモデルです。国際プログラムでは、ECC 国際部門スタッフの指導に基づき、地域のニーズに合わせた類似の組織を設置することがあります。

- TC ファカルティ**
- TC の品質保証と教育のリーダーシップをとりまします。
 - 講師向けコースを実施し、講師の監視、更新、指導を行います。
 - 各 TC で、教える科目ごとに TCF を最低 1 人割り当てる必要があります。推奨比率は、講師 8～12 人に対して最低 1 人 (同じ科目) ですが、TC によって調整することも可能です。
 - 質の高い講師向けコースの提供や、コース監視、TC 内の講師の知識更新がその TC で確実に行われるようにします。TCF の職務については付録を参照してください。
-

- TC コーディネーター**
- TC の代表者で、TC によって選出されます。
 - TC と AHA ECC プログラム間の第一連絡先となります。
 - このマニュアルに記載されている TC の責務すべてを実施あるいは管理するために必要なスキルを有しています。
 - ECC 講師である必要はありませんが、ECC プログラムを理解している必要があります。
 - TC コーディネーターオリエンテーションに参加する必要があります。
-

講師 講師に関する詳細情報は、第 4 章を参照してください。

メモ

このスペースは、メモや参照文献用に使用してください。

[このページは意図的に余白にしています]

第 2 章

トレーニングネットワークのコネクション維持

概観

AHA は ECC トレーニングネットワークとのコミュニケーションの質を高めるよう取り組んでいます。この章では、この目標達成のためトレーニングネットワークに提供されているさまざまなリソースについて説明します。

情報リソース

TC の要件

全米センターECC 部門では、TC に対し、インターネットアクセスと TC コーディネーターのメールアドレスを保持管理すること、そのメールアドレスに変更があった場合には ECC カスタマーサポートセンターに速やかに連絡することを求めています。

コンピュータリソース

ECC トレーニングネットワークでは次のコンピュータリソースが利用できます：

リソース	内容
米国心臓学会講師ネットワーク (AHA IN) ahainstructornetwork.org	<ul style="list-style-type: none">• すべての TC および講師が利用可能• ECC プログラムと科学研究に関する最新の参考情報を提供• アクセスにはパスワードが必要• 定期的にアンケート調査を行い、レポートをコンピュータファイルとして提出
AHA e ラーニングウェブサイト: www.onlineaha.org	<ul style="list-style-type: none">• ECC オンラインコースを提供
AHA ウェブサイト: americanheart.org	<ul style="list-style-type: none">• AHA のプログラムとサービスに関する一般的情報を提供• 市の名前や郵便番号で ECC コースを検索する機能を受講者に提供
国際トレーニング: eccinternational@heart.org	<ul style="list-style-type: none">• 米国外のトレーニングネットワーク向けの主な公開メールアドレス

連絡先

TC に関するお問い合わせは、米国内からは AHA ECC カスタマーサポートセンター（電話 888-CPR-LINE）まで。米国外からは、電話 +1-214-706-1232 におかけください。

出版物

『Currents in Emergency Cardiovascular Care』は、Citizen CPR Foundation 発行、AHA が資金支援を行っている季刊ニュースレターです。『Currents』誌には救急医療分野の最近の研究開発に関する情報が記載されています。これは、インターネットでも無料でご覧いただけます。TC および講師の方々にはぜひ『Currents』誌をお読みいただき、本部小委員会や他の ECC 専門家たちによる有用な情報により、常に知識を最新のものにしておいてください。

『Currents』の購読登録は、AHA 講師ネットワークのサイトで、オンライン購読または印刷版の購読手続を行ってください。

メモ

このスペースは、メモや参照文献用に使用してください。

[このページは意図的に余白にしています]

第 3 章

トレーニングセンター運営の際の責務

- はじめに TC は、AHA ECC トレーニングプログラムの拡張のため努力しています。このセクションでは、下記に挙げる TC 運営の責務について説明します：
- AHA の方針・手順の遵守
 - 責任保険の要件の維持
 - 記録の管理
 - 講師とのやりとり
 - コースカードの管理
 - 一般的な運営サポート
-

AHA の方針・手順の遵守

- 概観 TC は、AHA の使命およびガイドラインに従って任務を遂行します。これには、次の責務が含まれます：
- TC は、AHA の科学、カリキュラム、方針、手順に従って指導を行うべく、TC 契約書に署名する必要があります。(TC 契約書の例については付録を参照してください。)
 - TC は、提供するコースに現行の AHA ECC トレーニング教材を使用し、コース参加者がコース前・コース中・コース後にも最新のコース教材を確実に使用するようにしなければなりません。
 - TC やトレーニングサイトは、法律や組織方針で禁止されていない限り、コミュニティに対してオープンなクラスを提供しなければなりません。
 - TC は、AHA ECC の使命をサポートするため、コミュニティコースのためのリソースとして講師、設備、マーケティング、組織的なサポートを提供します。
 - TC は講師向けコースを実施し、AHA コースや科学ガイドライン、方針・手順に関する最新情報、『Training Bulletins』や『Training Memos』を講師やトレーニングサイトに提供します。
 - 講師およびトレーニングサイト運営に関する TC の方針や手順は、AHA のガイドラインおよび方針に反するものであってはなりません。

- TC コーディネーターの職務担当者に変更がある場合は、TC は 10 日以内に書面で、ECC カスタマーサポートセンターと TC 講師に通知する責任があります。
-

喫煙に関する方針

AHA ECC トレーニングプログラム実施中、教室およびトレーニング施設はすべて禁煙です。

TC の責任保険

保険と財務の責任

この契約の有効期間中、米国内の TC は：

- ACLS および PALS のコースを提供する場合は\$1,000,000、BLS コースのみを提供する場合は\$300,000 の一般責任保険に加入し、維持しなければなりません。この一般責任保険の必要額は、複数の州や外国でコースを提供する TC の場合には高くなる可能性があります。
- TC 契約書の実行および更新時と、保険契約の更新時には、保険の証明書を ECC カスタマーサポートセンターに提出しなければなりません。

責任保険をかけることが法律で禁止されている行政機関の場合は、ECC カスタマーサポートセンターがその法規の現行コピーを受け取り次第、この要件が免除されます。

海外の TC 候補団体は、国によって保険要件が異なるため、詳細を AHA にお問い合わせください。

記録の管理

概観

- TC は、必要な記録にいつでもアクセスできるよう、また AHA の要請に応じて提供できるよう、ハードコピーまたはコンピュータ記録として記録を保持管理することができます。
- TC は、活動の日付（コースの最終日や苦情の処理完了日など）から 3 年間、必要な文書をすべて保持しなければなりません。
- 記録を逸失する危険を防ぐため、TC はコンピュータファイルすべてについて定期的にバックアップを取る必要があり、また発行日から最低 3 年間、すべての記録とバックアップを保持しなければなりません。
- コンピュータファイルはすべて、ハードコピーに印刷できるようになっている必要があります。

- TC の管理評価中または AHA の要請に従って記録にアクセス可能であれば、記録をトレーニングサイトに保管することも認められます。

必要な TC 記録 TC は、3 年間保持方針に基づき、あるいはそれより長い独自の保持期間規定に基づき、次の文書を保持管理しなければなりません：

- 現行の署名済み TC 契約書の原本またはコピー
- TC 契約書に記載されている、適切な最小限の一般責任保険あるいはその免除を TC が有していることを示す文書
- 講師およびトレーニングサイトとその連絡先の現行リスト
- TC の管理評価で指摘された欠陥とその修正対策の文書
- その TC が標準コース日程を使用していない場合は、提供する各コースの日程
- 下記の方針・手順の文書：
 - 設備 / 人体模型のメンテナンスと除染
 - 品質保証計画 (毎年更新)
 - TC 内部の問題解決方針
 - トレーニングサイトの管理 / 連絡
 - カードの管理・発行

講師ネットワークに未登録の講師がいる TC は、『Training Bulletins』や『Training Memos』、その他全米センターECC 部門から送付される公式通信のハードコピーを必ず保管し、これらが各トレーニングサイトと各講師に(ウェブサイト、メール、メモ、ニュースレターなどによって) 行き渡ったことを証明しなければなりません。

講師と TCF 記録 (すべての科目)

TC は、各講師の指導活動を記した講師ファイルおよび文書を維持管理します。下に挙げたフォームは付録にあります。また AHA 講師ネットワークウェブサイトでも入手できます。TC 管理評価プロセスでは、3 年間保持規定に従って保持しなければならないフォームを指定します。

- その TC に所属する講師すべての講師 / TCF 候補申込書
- 講師 / TCF 監視フォーム
- 講師 / TCF 更新チェックリスト
- 主 TC への講師 / TCF 指導活動通知
- 講師記録移転要請
- 主 TC への講師コース完了通知
- 管理実施や懲戒処分の文書

講師記録移転

記録は要請に応じて移転しなければなりません、元の TC でも、TC を通じたトレーニング活動の文書コピーを規定の 3 年間保持しなければなりません。

講師としての資格は、雇用の変更や移動、その他のどんな理由であっても、別の TC に自由に移転することができます。TCF 資格は TC の任命であり、移転はできません。TCF メンバーが別の TC に移転する場合は、それは講師としてであり、TCF メンバーとして移転するわけではありません。

講師記録を別の TC へ移転する際の手順は次の通りです。

ステップ	手順
1	講師が、講師記録移転申請書に記入する (付録参照)。
2	その講師が移動する先の TC コーディネーターがその申請書に署名し、その講師の所属 TC に送付するか、あるいは講師自身がその申請書を所属の TC に送付することもできる。
3	元の所属の TC は、その講師記録移転申請書を受け取ってから 30 日以内に、その講師に関する完全かつ最新の記録を、移動先の TC に送付しなければならない。

コースファイル

TC は、次のコース記録を保持管理しなければなりません:

プロバイダーコース	<ul style="list-style-type: none">• 完全なコース名簿または登録フォーム• 問題解決に関する文書 (コース名簿に添付)• コース評価 (コースと講師を受講者が評価したもの) の原本または要約• コースに問題があった場合は、その評価の原本• コース修了要件を満たさなかった受講者の、直筆答案やスキル能力シート• 受講料が課される AHA コースについて、AHA コース料金の免除を行使した証拠
-----------	---

講師向け コース	<ul style="list-style-type: none"> 講師が TC と提携することになることを示すコース文書内で、すべての受講者についての講師候補申込書 完全なコース名簿 問題解決に関する文書 (コース名簿に添付) コース評価 (コースと講師を受講者が評価したもの) の原本または要約 コースに問題があった場合は、その評価の原本 受講料が課される AHA コースについて、AHA コース料金の免除を行使した証拠
-------------	---

報告

TC は、全米センターECC トレーニング部門の要請に従い、定期的に TC 活動報告書を提出しなければなりません。必要な TC 活動報告書を期限までに提出しなかった場合、AHA は、TC 契約を終了することがあります。

コースカード管理

コースカードの 注文

TC コーディネーターは、全米センターECC 部門が発行する秘密のセキュリティコードを使用してコースカードを注文します。このコードなしにはコースカードの注文はできません。認定科目のカードを注文できるのは TC だけです。このコードを使用する権限があるのは、TC コーディネーターと、TC コーディネーターの監視下にある臨時の代理人として指名された人だけです。このコードは、秘密にしてください。

コードの機密性を維持するために必要だと判断された場合、AHA はこのコードを変更することがあります。

コースカードの発 行とセキュリティ

- 運営上の理由により、TC コーディネーターはカードの発行をトレーニングサイトに委任することができます。ただし、カードの発行が AHA 方針に準拠して実施されていることについては、その TC が責任を負います。
- AHA ECC コースを修了した受講者にはそれぞれ、AHA のロゴが入った該当のコースカードが発行されなければなりません。プロバイダーコースを実施する講師の TC は、カード発行の責任と、講師やトレーニングサイト経路のセキュリティに関する責任を負います。
- 講師が、所属する TC とは別の TC で指導するよう招待された場合、そのコースカードは、スポンサーとなっている TC が発行します。
- 各 TC は、カードのセキュリティと、カード発行プロセスの説明責任を保持する方法について、文書化できるようにしておく必要があります。TC コーディネーターとその代理人として指名された人は、ブランクの AHA コースカードにアクセスすることができます。

- TC は、記入書類を受け取ってから 30 日以内に、コースカードを発行しなければなりません。またカードはすべて、できるだけ早く受講者に届ける必要があります。

コースカードの記入

AHA では、コースカードが改変されるリスクを防ぐため、カードはスタンプやタイプ印刷、コンピュータ印刷するよう推奨しています。発行される AHA カードはすべて完全であり、判読可能でなければなりません。TC では、TC 自身またはそのトレーニングサイトが発行したコースカードに誤りや判読不能な部分があった場合、要望に応じて、カードを再発行しなければなりません。AHA コースカードの内容は、一切変更することはできません。

AHA コースカードは、次のように作成しなければなりません：

カード表側 (プロバイダー & 講師)

- 受講者の姓名、あればミドルネームも記入します。
- 指導されないモジュールは線を引いて削除します (一部のカードのみ)。
- 改変を防止するような方法で、発行日を挿入します。

米国標準：

月と、4 桁の西暦年 (01/2008 あるいは January 2008) または
月の 2 桁表示/日の 2 桁表示/年の 4 桁表示 (01/15/2008)

国際標準：

月名と、4 桁の西暦年 (January 2008) または
日の 2 桁表示/月名/年の 4 桁表示 (01/May/2008)

- 推奨される更新日または有効期限日を記載します。この日付は、発行日から 2 年後*で、必ず月の 2 桁表示あるいは月名と、年の 4 桁表示にします (01/2008 または January 2008)。

* 海外の TC、および米国外でコース実施を認められた米国 TC の場合：行政による法律や規定によりこの期間が 2 年以外の場合は、ECC 国際部門に問い合わせと指示を受けてください。

カード裏側 (プロバイダー & 講師)

- ECC 地域 / 国*
- TC の名称、住所、連絡先
- トレーニングサイト (コースが実施された場所)*
- コースが実施された場所 (新しいカードデザインにはこの項目が記載されます)
- コースディレクター / 講師の姓名 (判読可能でなければなりません)
- 受講者が自分の指名をペンで署名

*この項目は削除される予定ですが、一部のカードにはまだこの項目が残っています。

コースカードの有効期限 AHA コースカードはすべて、カード発行日の月の最終日から 2 年間有効となります。

海外の TC、および米国外でコース実施を認められた米国 TC の場合：行政による法律や規定によりこの期間が 2 年以外の場合は、ECC 国際部門に問い合わせで支援と指示を受けてください。

紛失したカードの重複発行 / 再発行

- 再発行したカードの有効期限は元のカードと同じになります。
- 元のカードと同じ日付を使用してください。
- カードが紛失または破損または何らかの形で使用不能になった場合に、そのカードを再発行するのは TC の責任です。このような場合は、コースディレクターまたは講師が受講者に対し、元のカードを発行した TC に連絡するよう指導しなければなりません。TC は、カードの再発行手数料を設定することができます。
- TC では、再発行カードを発行する前に、コース修了を確認します。
- カードの再発行に関して受講者や講師が AHA に問い合わせないようにしてください。

破損したカード

- 輸送中に破損したカードは、発送元に返送する必要があります。
- 輸送の際の文書やパッケージはすべて保管しておき、返送の詳細を発送元に問い合わせてください。
- TC やトレーニングサイトでのカード印刷中にカードを破損した場合や、印刷ミス、その他、輸送以外の原因による破損の場合は、交換や返金はできません。

未使用カードの返金

TC をやめる場合は、カードの返納と返金に関する情報を ECC カスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

筆記テストとスキルテスト

AHA コース修了の筆記テスト

コース修了の可否を判定するのに用いられるのは、最新の筆記テストおよびスキルテストだけです。受講者に対して AHA ECC コースの修了を判定するのに他の筆記テストを用いた場合は、TC 契約や講師の資格、あるいはそれら両方を剥奪されることがあります。

メモ：すべての AHA コースに筆記テストが必要なわけではありません。

テストの

テストの信用が揺らぐのを防ぐため、AHA では TC コーディネーターだけにテストを

機密保持

発行します。

- 米国内の TC コーディネーターは、ECC カスタマーサポートセンターからテストを受け取ります。
- 海外の TC コーディネーターは全米センターECC トレーニング部門からテストを受け取ります。

TC は下記について責任を負います：

- 講師が現行のテストを使用していることを確認する。
- テストの機密保持を守る。
- 講師に対し、機密保持の重要性を伝える。

各テストは、テストまたはコースの修了時に講師に委託され、講師に提出されま
す。テスト印刷物は鍵のかかった場所に保管し、またコンピュータファイルはパスワード
で保護されたコンピュータまたは媒体に保管することとし、使用の際は明確なガイ
ドラインなしに配布してはいけません。

AHA コース修了 のスキルテスト

スキルテストは、受講者が内容を十分にマスターしたかどうかを判定する主要な判
断材料です。講師は次のことを実施しなければなりません：

- 受講者にヒントを与えることなく、該当するカリキュラムに計画・記載されたテス
トを実施すること。テスト中に受講者にヒントを与えたり指導したりすることは、
評価の目的を傷つけるものであり、必要なスキルを実施する受講者の自信を
揺らがせ、有害です。
 - カリキュラムに記載されたスキルテストシートを使用すること。スキルの実施にま
だ合格していない受講者の記入シートは、コースファイルの中に保管されま
す。
-

コース料金、設備、教材

コース料金

TC や講師がコース料金を決定します。AHA ではコースに関する料金は定めず、
また料金を受け取ることもありません。

下記の但し書きはすべての TC 宣伝パンフレットや通知、日程表など、料金を課
すコースの受講者に配布する資料に、印刷しなければなりません：

*米国心臓学会の教材を教育目的コースで使用していても、米国心臓学
会がそのコースに資金支援を行っているわけではありません。コースに課さ
れる料金は、AHA コース教材に必要な料金を除き、学会の収入とはなり
ません。*

AHA 教材の 使用

教科書または受講者マニュアル

受講者は全員、現行の AHA コース教科書を所持し、受講前、受講中、受講後にも自分で使える状態である必要があります。受講者はクラスの前に教科書を学習し、受講後も参照や復習のために自分の教科書をいつでも使える状態にしておくべきです。

この方針の唯一の例外は、受講者が医療関係者であり、受講前、受講中、受講後も自分の所属する施設でいつでも教科書を自分で参照できる場合に限られます。医療関係者用の図書館やアーカイブも認められますが、プログラム実施の要件は満たしません。

受講者 CD

一部の AHA コース教材には、教科書の主要部分として CD が含まれていますので注意してください。TC がこの教材を管理する場合は、CD が各マニュアルに確実に添付されているよう確認してください。CD が紛失している受講者マニュアルは、コース受講者の使用に配布してはいけません。

コアカリキュラム

AHA コースはどれも、コース教科書や講師マニュアルの最新版に記載されているガイドラインおよびコアカリキュラムに従わなければなりません。AHA コース教材の最新版が、コースの第一の指導リソースとなります。

AHA 以外の 内容

AHA 以外の内容をコースに追加するのは推奨できません。コースに他の内容を追加すると、実際に学習および保持の程度が低下する可能性があるという教育的根拠があります。コースに他の内容を追加するのは良い方法とは言えませんが、AHA が必須として定めている指導やコース内容を削除したり短縮したりするものでない限り、講師は関連のトピックを追加することができます。追加のトピックや情報は、必要な指導の流れを中断しないようにするため、コースのはじめまたは終わりに追加してください。追加内容によって、コースの時間が長くなります。

AHA 以外の情報源から得た追加情報は、講師が受講者に知らせなければなりません。またその教材は、AHA 認定ではないものと明確にわかるよう、しっかりとラベル付けする必要があります。

AHA プロセスに合致しない、地域固有のプロトコルや手順（新薬の代替、専門テクニックなど）は、コースのコア内容から地域固有のものとして識別・分離してください。

コア内容やコースカリキュラムの範囲で、AHA 以外の科学的情報またはコース教材を使用するのは、AHA コアカリキュラムやコース教材を代替のものに置き換えることになるため、認められません。補助教材をコースに使用する際は、事前にコースディレクターの承認が必要です。

設備の管理

下記を確実に実施するのは TC の責任となります：

- メーカーの指示に従って、講師が設備の適切な除染を行うこと。コース開始前に、コースで使用する設備が清潔で使用可能な状態にあることを確認するのは講師の責任です。
 - その TC やトレーニングサイトまたは講師が実施する全コースにおいて、十分な品質の適切な設備が使用可能（講師マニュアルに記載）であり、良好な状態であること。これは、各トレーニングサイトを訪問することによって達成可能です。
-

AHA 教材の著作権

AHA 教材の 著作権 / コピー

AHA の教科書、マニュアル、その他の ECC トレーニング教材の著作権は、米国心臓学会が所有しています。これらの資料は、書面による事前の AHA の承諾がない限り、全体であれ一部であれ、コピーすることは禁じられています。ECC の教科書や教材の一部を再版またはコピー、使用するための許可は、AHA 全米センターの著作権担当者から書面で取得する必要があります。詳しくは、AHA ウェブサイト www.americanheart.org の下にある Copyright リンクをご覧ください。

品質保証プラン

品質保証 プログラム

品質保証は、ECC トレーニングプログラムの効果を高める鍵となります。TC は下記について単独で責任を負います：

- トレーニングネットワーク全体で、提供するプログラムの品質と、AHA の方針およびガイドラインへの準拠。
 - 書面の品質保証 / 継続的品質向上プラン（これは要請に応じて作成され、AHA 方針および手順に準拠していること）。
 - AHA の方針および手順に準拠し、トレーニングサイトの方針および手順にも準拠していること。
-

品質保証監視 プラン

TC の品質保証監視プランには、次のポイントを含めてください：

- コース修了カードを発行するのに必要なテストを実施するコースすべてにおいて、現行の AHA テストが使用されていること。
- 受講者それぞれが現行の適切な教科書および添付 CD を持ち、コース受講前、受講中、受講後に使用できる状態であることを TC が確認していること。
- 講師の開発、監視、情報のアップデート、および講師資格の更新を行うメカニズムを TC が有していること。
- TC コースのすべてにおいて、AHA コア内容が教えられていること。
- コースカードと筆記試験用紙が、セキュリティの確かな場所に保管されていること。
- TC が、スタッフ、設備、予算など、契約したプログラムの要件を 満たす適切なりソースを有していること。
- 受講者それぞれに適切なコースカードが発行されていること。
- TC に内部問題解決の方針および手順の文書があり、各講師がそれを受け取っていること。
- すべてのコースにおいて、必要な設備が使用されていること。
- トレーニングネットワーク全体で使用されている設備を監視し、清潔で良好な状態にあることを確認すること。
- TC の記録が完全であり、適切にファイルされていること。
- TCF および講師がそれぞれの役割に合った適切なトレーニングを受け、積極的に品質保証 / 継続的品質向上プロセスに慣用できるようなメカニズムが TC にあること。
- 講師およびトレーニングサイトで指導されているコースを監視するメカニズムが TC にあること。
- コース、講師、プログラム運営を評価するメカニズムが TC にあること。

また、TC 自らのパフォーマンスの成長と向上を監視するプログラムが TC にあることも求められます。このためには、次の点を監視することが求められます：

- トレーニング数の増加
- コミュニティにおける『救命の鎖』活動の参加者数
- 改善点の文書化の結果、向上したコース評価
- TC トレーニングネットワークの拡張（新規講師、新規トレーニングサイトなど）

メモ

このスペースは、メモや参照文献用に使用してください。

第 4 章

講師との調整と連絡

講師に対する TC の責任

AHA では、TC と講師の関係、および TC の期待を記した契約を、TC と講師が取り交わすことを推奨しています。最低限、TC は下記に責任を負います：

- 所属する講師全員が、このマニュアルに記載されている要件を満たしていることを確認すること。
- 講師ネットワークにアクセスする手順を講師に通知すること。
- 講師ネットワークを講師が使用できない場合は、『ECC Training Bulletin』やアップデート情報に記載されている期間内に、すべての『ECC Training Bulletin』と文書によるアップデートのコピーを講師に提供すること。
- 必要に応じて講師向けのアップデートコースや更新時コースを実施すること。
- 完全かつ正確な講師記録を保持すること。
- 記録移転申請書を受け取ってから 30 日以内に、講師の記録を先方の TC に移転すること。

トレーニングセンターとの提携

講師の提携

講師候補者は、コースを指導する前に、すべての要件を満たし、認定の所属 TC と提携しなければなりません（最初の監視つきコースを除きます）。TC と提携しない講師は、AHA 講師として活動することは認められません。

- 提携についての TC の決定は、講師の記録を TC が受け取ってから 30 日以内に行われます。
- この提携については、AHA には手数料を支払うことはありません。講師の提携に関する手数料は、各 TC だけの裁量によって設定されます。
- 承認の前に、TC コーディネーターが講師候補者との面接や監視を必要とすることがあります。TC コーディネーターは、その講師との提携を承認するか否かを決定します。この決定が最終判断となります。
- TC は、AHA コース方針に準拠して行動できない講師は、提携特典を取り消すことがあります。
- 講師は複数の TC で指導することができます。

- 講師の非雇用関係コースをサポートしない TC に雇用されている講師の場合 (または雇用主が提携の TC を指定している場合) は、別の TC と提携することができます。講師は、その第二の TC が定める指導要件や監視要件も満たす必要があります。

講師資格の 取消

講師ステータスの取消に関する主なポイントは次の通りです：

- TC が講師の提携を取り消した場合、TC は地域 ECC 委員会にその決定を報告するものとします。ECC 委員会ではその講師が有効資格として認められるか、また講師資格を取り消すべきかどうかを判断します。
- 地域 ECC 委員会は、講師資格 (地域ファカルティも含む) に関するすべての事項に権限を有しています。地域 ECC 委員会では講師資格について、改善教育や監視が必要かどうか、講師資格を取り消すべきかどうかを判断します。
- 講師資格が取り消しとなった場合は、地域 ECC 委員会はその講師のプロバイダーカードを取り消す権限はありません。ただし、カリキュラム要件を満たさずに (必要なスキルやテストをすべて完了していない、カンニングなど) プロバイダーカードが入手された場合を除きます。講師資格 (講師カード) の取消は、教室で指導した経歴まで消去するものではありません。講師資格を得て、TC と提携し、AHA コース修了カードを発行する、という特典を剥奪するだけです。
- 講師カードは、コースを実施しコース修了カードを発行する資格を証明する唯一の認可文書です。講師の提携特典が取り消された場合、講師カードは求めに応じて発行 TC または AHA まで返却しなければなりません。

取消の根拠

講師資格は、その講師が TC と提携している場合に限り有効です。地域 ECC 委員会は、講師資格を取り消すことができます。この資格取消は、問題解決での発見の結果、起こることがあります。下記は、取消理由の例です。ただしこのリストは、取消に至る可能性があるすべての違反を挙げたものではありません。

- クラス記録の変造
- AHA ガイドラインやカリキュラムを遵守していない。
- TC、ECC スタッフ、地域ファカルティなどによる改善教育後も、コースやプログラムの AHA 標準に適合していない指導を続けている。
- AHA 試験ではないものを使用
- 他の講師や受講者、ECC スタッフ、ボランティアに対する、コース中の不適切な活動や言語、いやがらせ、行為

メモ

このスペースは、メモや参照文献用に使用してください。

[このページは意図的に余白にしています]

第 5 章

トレーニングサイト

一般情報

トレーニングサイトは一般に、TC の下で運営される自立したトレーニング施設です。トレーニングサイトの主な基準は次の通りです：

- トレーニングサイトは、指導が認可されている各科目について、『プログラム実施マニュアル』および講師用マニュアルに記載されているガイドラインに従って AHA コースを実施することに合意しなければなりません。
- トレーニングサイトは、適切な設備にアクセスでき、AHA コースを実施するのに十分な AHA 講師数を確保している必要があります。
- トレーニングサイトはコース記録と講師記録を保持管理し、要求に応じてレポートを TC に提出しなければなりません。

TC では各トレーニングサイトについて、合意あるいは了解事項を記した署名入りの文書を作成することが推奨されます。

トレーニングサイトの管理

各トレーニングサイトが、このマニュアルに記載されている方針と手順のすべてと、TC 独自の方針および手順に従っていることを確認するのは、TC の責任です。

TC コーディネーターまたは任命された TCF メンバーが各トレーニングサイトを最低 2 年に 1 回は訪問し、各サイトが AHA および TC の方針に準拠していることを確認しなければなりません。TC はこの訪問時の文書を、最低 3 年間保管しておく必要があります。TC がトレーニングサイトの評価を文書化するには、TC 管理評価プロセス (付録参照) を使用することができます。

メモ

このスペースは、メモや参照文献用に使用してください。

第 6 章

トレーニングセンターの手順

米国トレーニングセンターの申請プロセス

米国の TC

AHA では、どのような TC 候補団体であれ、任意の理由により承認または却下する権限を保有します。また独自の裁量により認定 TC の数を制限する権限を保有します。

米国内の TC 申請 / 承認プロセスは、次の手順で行われます：

ステップ	手順
1	TC 申請書を作成し、ECC カスタマーサポートセンターに提出します。
2	ECC カスタマーサポートセンターのスタッフが、その TC 申請書の内容を確認します。
3	ECC スタッフがその申請書を承認した後、地域ファカルティメンバーまたは他の AHA 指定の者が、現場評価の実施を任命されます。
4	現場の管理状態およびコース視察評価に合格したら、承認の手紙と、TC 契約書の原本 2 部がその新しい TC に送付されます。
5	契約書に署名する権限を有する TC 代表者が原本 2 部両方に署名し、受け取ってから 30 日以内の消印で、両方を ECC カスタマーサポートセンターに送付しなければなりません。AHA の最終承認の後、AHA ECC スタッフ代表者が署名した契約書原本のうち 1 部が、TC に送付されます。TC は契約の期間中、この署名済み契約書を TC のファイルに保管しておかなければなりません。
6	TC 契約書に署名された時点で、申請者は TC として指定されます。地域 ECC 委員会やエリアタスクフォースが ECC スタッフと連携して、その新 TC のボランティアリソースとして活動する、特定の科目の地域ファカルティメンバー 1 名を指名します。
7	TC が承認されると、TC コーディネーターまたは適切な被指名人が、ECC カスタマーサポートセンターから機密のセキュリティ ID 番号を受け取ります。プロバイダーカードや講師カードを注文する際は、TC コーディネーターまたは被指名人がこのコードを使用します。このコードは機密事項です。

ステップ	手順
8	<p>TC コーディネーターは、全米センターECC 部門から割り当てられた TC 番号も受け取ります。セキュリティコードと同時に、この番号もサービスセンターから TC に通知されます。この番号は各 TC に特定される番号であり、</p> <ul style="list-style-type: none"> • 公開される番号で、全米センターECC 部門が各 TC のデータベース、調査、レポート、連絡に常時使用できる恒久的なトラッキング方法となります。 • 全米センターECC 部門や地域 ECC オフィスとの連絡や通信、調査、レポートなどのやりとりすべてに使用する必要があります。 • カードの注文には使用できません。

国際トレーニングセンター申請プロセス

国際トレーニングセンターの申請方法については、米国心臓学会 ECC 国際トレーニング部門 (214-706-1232) までお問い合わせください。

TC 契約の更新プロセス

TC 契約の更新プロセスの手順と、およそのスケジュールは次の通りです。

メモ:これらのスケジュールは AHA や TC を拘束するものではありません。

ステップ	手順	スケジュール
1	TC が自己評価を ECC カスタマーサポートセンターに提出するか、あるいは AHA が現場評価のための評価者を指定します。現場評価は、AHA の裁量において、いつでも実施される可能性があります。	最初の契約期間終了の 90 日以上前
2	TC は AHA に対し、監査のためのコースの日付を AHA に提供し、また契約更新のために AHA が要求する文書を提出します。	契約期間中の随時
3	更新が承認されると、ECC カスタマーサポートセンターが TC に対し、更新契約書または更新通知書を送付します。	通常、TC が要件を満たしてから 30 日以内
4	TC の代表者が原本両方に署名し、現行の一般責任保険証明と共に ECC カスタマーサポートセンターに提出します。ECC カスタマーサポートセンターはこれに対し、署名した原本のうち 1 通を TC に返送します。	受領から 15~30 日以内の消印

TC 管理評価とコース監視

TC 管理評価は、各 TC が AHA ECC プログラムガイドラインに準拠していること

を確認するために実施されるものです。ECC スタッフは、地域 ECC 委員会やエリアタスクフォースからの報告をもとに TC 管理評価チームを結成し、TC コーディネーターと共に管理評価の日程を設定します。TC 管理評価は事前に TC コーディネーターとの間で調整が行われます。しかしながら、AHA では TC またはトレーニングサイトの管理評価をいつでも行えるよう日程を決める権限を保有します。

管理評価プロセスの詳細は、TC 管理評価プロセス (付録参照) を参照してください。

コースの監視は、TC 管理評価プロセスの一部として必須であり、事前の通知なしで行われることもあります。コース監視や管理評価をトレーニングセンターが協力拒否あるいは行わせない場合は、トレーニングセンター契約の解約の根拠となります。

あらかじめ日程が組まれた TC コース監視の場合は、評価者の質問に答え、要件が理解されていることを確認するため、各科目の TC コーディネーターがその場にいる必要があります。TCF も参加するよう奨励されます。

問題が見つかった場合は、TC は修正対策プランを書面で 30 日以内に提出します。ECC スタッフがフォローアップの管理評価日程を TC コーディネーターと共に設定します。

このプロセスは国際トレーニングセンターの場合は異なることがあります。

TC 資格の変更 – 米国内の TC

科目の追加や再開

科目 (ACLS、BLS、Heartsaver、PALS) の追加や再開を希望する TC は、申請書 (付録参照) に適切な添付書類を添え、ECC カスタマーサポートセンターに提出する必要があります。メモ: ITC の場合は ECC 国際トレーニングスタッフに申請書を直接提出します。

科目の削除

科目を削除する手順は、TC を廃止する場合と同じです (次の項を参照)。

TC の廃止

TC 契約は、次の 3 つの方法のいずれかで終了することができます:

- いかなる理由であっても、AHA または TC が、相手に 60 日前に通知することにより、TC 契約を終了させることができます。
- TC 契約の期限が切れる際に、いずれかの当事者が更新しないことを選択できます。

- いずれかの当事者が、TC 契約の規約に違反し、その違反について記載された書面通知を受け取って 10 営業日以内にその違反を修正しない場合、その相手方は、TC 契約を終了させることができます。

TC 契約を終了する場合は、TC は次の手順を実施する必要があります。

ステップ	手順
1	廃止予定の日から 45 日以上前に、または TC 廃止が契約期限切れや更新の非選択によるものである場合はすみやかに、廃止について書面で TC 講師全員に通知しなければなりません。講師は、同じ地域にある他の TC の現行リストを受け取る必要があります。
2	TC は、すべての記録が更新され完全であることを確認し、また保留中のカードが発行されることを確認しなければなりません。
3	TC は未使用の AHA コースカードをすべて、ECC カスタマーサポートセンターに返却しなければなりません。ECC カスタマーサポートセンターは、未使用コースカードの返納・返金に関する AHA の方針に従い、現在有効な未使用のコースカードについて返金を手配します。
4	TC は、新しい TC が指定されるまで講師記録 (コース名簿や監視フォームも含む) を保管しておくか、あるいは講師に対し、講師記録を ECC カスタマーサポートセンターに送付する旨を通知するかを提案することができます。記録は、TC 契約の終了日から 30 日以内に、新しい TC または ECC カスタマーサポートセンターに送付しなければなりません。講師記録は個々の講師に送付してはいけません。

TC からトレーニングサイトへの変更 TC からトレーニングサイトに変更するには、変更の日の 30 日以内に次のステップを完了する必要があります。

ステップ	手順
1	TC コーディネーターは、その TC と講師をトレーニングサイトとして受け入れる別の TC を決めなければなりません。講師はそれぞれに自分の TC を選択することができます。
2	変更する TC と提携している講師には、変更予定日の 45 日以上前に通知されなければなりません。別の TC との提携を希望する講師については、講師 / TCF 記録移転申請書 (付録参照) を受け取り次第、その TC はその講師の記録を先方の TC に移転します。
3	変更する TC は、すべてのコース記録と講師記録が更新され完全であることを確認し、また保留中のカードが発行されることを確認しなければなりません。未使用のカードはすべて、ECC カスタマーサポートセンターに返却します。

ステップ	手順
4	その TC は、新しい TC を通じて、すべてのトレーニング活動を報告する必要があります。
5	その TC は、未使用の AHA コースカードの管理や返金について、新しい TC と交渉する必要があります。

メモ

このスペースは、メモや参照文献用に使用してください。

第 7 章

トレーニングの地域的範囲と資格認定

トレーニングの地域的範囲

米国および プエルトリコ国内

AHA では、TC が近隣の州にトレーニング市場を拡大していく可能性を認識しています。TC は、TC 契約に基づき、TC の地理的領域外でもコースを実施するよう、ECC コースを実施し、講師を任命することができます。ECC 講師がその TC の地理的領域外でトレーニングを行うことを希望する場合は、TC コーディネーターから許可を得なければなりません。その許可を与えることにより、TC コーディネーターはそのコースの品質に責任を負うことを受諾したことになります。TC はまた、TC の地理的領域外で指導されるコースを監視する明確なプロセスを設定しなければなりません。

他の州や地域で 100 人以上の受講者に対し頻繁にトレーニングを行う予定の TC は、ECC カスタマーサポートセンターにあらかじめ許可を得て、TC 契約にその状態を追加することをお勧めします。

国際

AHA では、多くの AHA 講師や TC が国際的な医療コミュニティとの関係を築く機会があることを認識しています。AHA 講師および TC は、TC 契約で指定されている地理的領域外でトレーニングを実施し AHA コース修了カードを発行することはできません。ただし、TC が事前に、**全米 ECC トレーニング部門から書面による許可を得て、TC 契約の修正に反映される場合を除きます。**

ITC は、ITC 契約で指定されている地理的領域外でコースを実施することはできません。ただし、ITC が事前に、**ECC 国際トレーニング部門から書面による許可を得て、ITC 契約の修正に反映される場合を除きます。**

AHA TC および講師による国際トレーニングの情報は、予定のものも進行中のものも含めすべて、規定されているプロセスを用いて、ECC トレーニング部門の許可を得なければなりません。

TC や講師のいずれかがこの方針に従わなかった場合は、TC 契約の解約や講師資格の取消に至ることがあります。

禁止国リスト 米国人である米国心臓学会では、特定の国や団体との取引を禁止または制限する米国国務省の規制に従います。米国心臓学会トレーニングセンター、国際トレーニングセンター、およびそのトレーニングサイトはすべて、そのような取引に関する米国国務省の指令に従わなければなりません。

資格の認定

概観 AHA ECC プログラムでは、プロバイダーや講師の移動を認識し、どこに移動しても ECC トレーニングネットワーク内で活動を維持するよう奨励しています。

下記の『AHA 内』の表では、各 TC がこのマニュアルおよび ECC トレーニングネットワークの AHA ECC コースカリキュラムに従って発行された現行のカードを承認しなければならないことについて詳細を説明しています。

AHA 内

資格	内容
プロバイダーカード	<ul style="list-style-type: none"> • AHA ITC で国際的に認定されています。 • 現行のプロバイダーカードはどこでも有効です。
講師カード	<p>国内および国際的に可能な場所で認定されています。</p> <p>次の要件に注意してください：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 講師はどこかの TC と提携する必要があります。 • 講師記録を維持管理し、講師に対して ECC ガイドラインと方針のアップデートを行うのは TC の責任です。 • 講師は複数の TC で指導することができます。 • 講師が別の地域に転居する際は、現在の TC に対し、自分の講師記録を次の TC に移転するよう依頼することが推奨されます。 • 新しい TC がその講師に対し情報のアップデートを行い、講師パフォーマンスの監視を行います。(記録移転申請書と監視フォームのサンプルは付録を参照してください。) • 新しい TC では、その講師をアクティブ資格として配置する前に、追加の要件を課したり、オリエンテーションに参加するよう求めたりすることがあります。 • TC では現役の講師に対し、講師コアコースや科目

資格	内容
	<p>別講師コース全体を取り直すよう求めることはできません。ただし、講師の指導パフォーマンスを監視した結果の評価が不合格であった場合や、受講者の評価からその講師の指導効果に疑問がある場合を除きます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • TC では、提携を申請した講師全員を受け入れる義務はありません。各 TC の基準に基づきどの講師を名簿に載せるかを決定するのは、TC 独自の裁量によります。 • 講師カードは、プロバイダーカードよりも優先されます。プロバイダー資格（同じ科目のもの）は、講師カードが有効である限り、現行のものと同見なされます。講師基準については第 8 章を参照してください。
トレーニングセンターファカルティカードまたは証明書	<ul style="list-style-type: none"> • TCF の資格は、TC 間での移転はできません。 • 別の TC に移転する TCF メンバーは、新しい TC において TCF 資格を得るよう手続をする必要があります。
地域ファカルティカード	<ul style="list-style-type: none"> • 地域ファカルティの資格は、地域間での移転はできません。 • 別の地域に転居する地域ファカルティメンバーは、ECC カスタマーサポートセンターに連絡し、新しい地域での RF 資格申請についての具体的な情報を得てください。

軍事トレーニングネットワーク

AHA では 1984 年以降、軍事トレーニングネットワーク (MTN) の蘇生医学プログラムを、AHA ECC 地域および国内 TC と同等のものとして認定しています。MTN では軍の蘇生医学プログラムの調整を行っています。米国軍医大学 (USUHS) にある国防省 (DoD) 衛生委員会が、軍のためにこのプログラムを設置しています。

MTN の資格認定については、次の表に記載されています：

資格	内容
MTN プロバイダー証明書 / カード	<ul style="list-style-type: none"> • AHA コースでの MTN プロバイダーカードは、対応する AHA プロバイダーカードと同等です (MTN は AHA カリキュラムを使用しています)。 • DoD 内で認定されます。 • AHA ロゴを記載することはできません。 • DoD 人員の更新の際は、AHA TC およびトレーニングサイトで認定されます。

資格	内容
	<ul style="list-style-type: none"> • MTN は AHA プロバイダーカードを発行することができます。 • MTN プロバイダーカードを持つ人が、軍事トレーニングネットワーク外の雇用のために AHA プロバイダーカードを必要とする場合は、科目別の更新コースをとることができます。
MTN 講師カード	<ul style="list-style-type: none"> • MTN は AHA 講師カードを発行します。 • MTN 講師が MTN 外での指導を希望する場合は、どこかの TC と提携し、その提携要件を満たす必要があります。このような講師は、講師資格および提携を二重に持つことになり、受講者に対してそれぞれ該当するカードを発行します。 • MTN 講師は、その資格を維持するために、TC および MTN トレーニング要件すべてを満たす必要があります。コースはすべて、両方の組織の指導要件に充当されます。MTN サイトと TC がコース名簿と共に提供されているのを確認するのは、講師自身の責任です。 • 予備役や州軍にある AHA 講師の指導要件は、現役勤務に招集された場合や、その講師が MTN と提携している場合は、免除されることがあります。
MTN トレーニングサイトファカルティカード	<ul style="list-style-type: none"> • MTN では、TCF や地域ファカルティの代わりに、トレーニングサイトファカルティを任命します。 • MTN トレーニングサイトファカルティの任命は、MTN 外では認定されず、また民間 TC への移転もできません。民間 TC と提携する MTN トレーニングサイトファカルティメンバーは、新しい TC において TCF 資格を得るよう手続をする必要があります。

米国赤十字

米国赤十字 (ARC) の資格認定については、次の表に記載されています：

資格	内容
ARC プロバイダー証明書 / カード	<ul style="list-style-type: none"> • AHA では、ARC プロバイダーコースを、対応する AHA プロバイダーコースの内容に同等のものとして認定しています。 • AHA コースと ARC コースの比較表は、詳細が ahainstructornetwork.org に掲載されています。

資格	内容
ARC 講師証明書 / カード	<ul style="list-style-type: none"> • ARC CPR 講師は、内容が同等レベルの AHA 講師になることができます。 • AHA 講師になることを希望する ARC 講師は、有効な ARC プロバイダーカードを提示の上、次の要件が必要です： <ul style="list-style-type: none"> – AHA BLS TC との提携 – 講師コアコースの修了 – BLS または Heartsaver 講師コースの修了 – 優れたスキル能力を実際に示す – 監視つきの AHA コース指導で合格する。 • これらのステップを完了した後、その要件が揃った日付で、TC が適切な講師カードを発行します。 • 二重の資格を持つ講師で、その状態を維持したい場合は、両方の組織の要件を満たす必要があります。

カナダ心臓脳卒中財団

カナダ心臓脳卒中財団 (HSFC) は、AHA ECC トレーニングのパートナーです。『2005 AHA ガイドライン』教材の発行以降、HSFC では AHA TC と同じ教材およびコースプロセスを使用しています。米国の TC および講師は、カナダで AHA コースカードを発行することは許されていません。HSFC での認定詳細を次の表に示します。

資格	内容
HSFC プロバイダーカード	<ul style="list-style-type: none"> • AHA 認定 • 同じ科目について、AHA プロバイダー更新または講師コースの参加許可として使用することができます。
HSFC 講師カード	<ul style="list-style-type: none"> • AHA TC が発行する講師カードと同じものとして、AHA TC から認定されます。 • 新しいカードを発行する前に、TC はその講師にオリエンテーションを行い、講師の監視を行うことになっています。

国際トレーニングセンター

AHA では、AHA と契約を交わしている国際トレーニング組織 (ITC) のプロバイダーおよび講師に限り、認定を行います。ITC コースカードに関する質問は、全米センター ECC 部門にお問い合わせください。

ITC 講師が米国 TC での認定を要請した場合は、米国 TC 間での認定と同じ手続きが行われます。ITC は、AHA プロバイダーおよび講師を認定します。

国際認定についてのご質問は、全米センターECC トレーニング部門にお問い合わせください。

**上記以外の
組織の認定**

上記以外の組織の AHA 認定については、ECC カスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

メモ このスペースは、メモや参照文献用に使用してください。

[このページは意図的に余白にしています]

第 8 章

コース内容

一般情報

AHA ECC コース基準

AHA ECC コースは、コース修了や参加カード発行の前に、また AHA コースとして称する前に、次の基準を満たしていなければなりません。この方針の目的は、指導する場所によらず、AHA コースの質を一定に保つことにあります。

- コース講師は現行の AHA 認定講師でなければなりません。特定の分野において専門知識を有する専門ファカルティは、二次救命コースにおいて AHA 講師を支援することができます。
- コースは、AHA コース教科書や講師マニュアルの最新版に記載されているガイドラインおよびコアカリキュラムに従わなければなりません。
- 受講者それぞれが現行の適切なコース教科書および添付 CD を持ち、コース受講前、受講中、受講後に使用できる状態でなければなりません。教科書は個人で使用するように制作されており、コース受講前、受講中、受講後の受講者の学習に不可欠の部分です。受講者は、新しい科学的ガイドラインが出版されるまでは、その教科書を更新時に使用することができます。
- AHA コース教材、ビデオ、試験は最新番を必ず使用しなければなりません。
- 各 ECC コースでコース評価フォームを使用し、コース内容と講師に対する受講者のフィードバックを取得しなければなりません。TC は、コース評価フォーム（付録参照）または同じ内容を含めた独自のフォームを使用することができます。各フォームには、各受講者がそのフォームを ECC カスタマーサポートセンターに送付する方法が示されていないなければなりません。
- コースの合格修了後、適切な AHA コースカードを発行しなければなりません。

継続医学教育 / 継続教育単位

ECC コースでは、一括または自動的な継続教育 (CE) 単位は提供しません。しかしながら、TC は、ECC コースで可能な限り EC 単位を提供するよう奨励されています。

TC の役割:

- 認可機関から必要な承認を取得する
- CE 単位の準備に関するすべてのコストを負担する
- 認可機関が定める規定に従う

AHA 全米センターでは、一部の自己主導型学習プログラムについても、継続医学教育 (CME) 単位および継続教育単位 (CEU) を提供しています。

コース設備

すべての AHA ECC コースにおいて、コースのコアスキル (気道確保、顎そらし、正しい手の位置など) 実施に必要な人体模型および設備の使用が必須です。各コースに必要な設備は、コース別の講師マニュアルに記載されています。使用する設備はすべて、適切な使用可能状態で、きちんと修理された状態でなければなりません。

人体模型や汚染した設備は、メーカーの指示に従って除染しなければなりません。

AHA では、人体模型やその他のコース設備について、特定のブランドを保証したり推薦したりすることはありません。使用する設備をどのブランドやモデルにするかの決定は、TC またはコースディレクターの責任となります。

適用法の コンプライアンス

各 TC は、コースの指導および業務運営に関係するすべての適用法律・規制に準拠する責任があります。これには、アメリカ障害者法 (ADA) が含まれ、これに限定されるものではありません。AHA では、ADA および他の法律・規制の要件に TC が適合しているかどうかを TC にアドバイスすることはできません。

ADA では、CPR コースのようなサービスを『公共の場』(同法に規定) (例えばオフィスビル、学校、講堂、コミュニティセンター、その他の集会場) で提供する者に対し、障害を有する人がアクセス可能であるようにすることを求めています。

さらに ADA では、専門職または商業目的の申請、免許、証明、資格に関する試験やコースを提供する者に対し、要件を設けています。ある人が障害を有しているかどうか、また法律に準拠するために具体的な手順が必要かどうかは、各ケースの状況によって異なります。よって、各 TC がそれぞれ弁護士や建築士などの専門家に相談し、同法に準拠するようにしてください。

ECC 本部では、コース監視などの活動を通じて、ADA 対応がなされているプログラムの評価を依頼されることがあります。コース修了カードを発行する TC の機能を否定するような基本的な変更がないよう、コアカリキュラムの調査が必要となります。

個々の講師や TC は、同法に準拠するためにどんな設備が必要かを判断しなければなりません。AHA では、AHA ECC コースとして称されるコースにおいて、いかなるコアカリキュラムの変更も認めません。

プロバイダーコース

プロバイダーコースの内容 具体的な AHA プロバイダーコースの内容については、AHA ウェブサイトまたは個々の講師マニュアルを参照してください。

自己主導型学習 AHA の自己主導型学習プログラムでは、医療関係者および応急介護者の教育・トレーニングにおいて最大限のフレキシビリティが得られます。AHA ではさまざまな CD ベース、ウェブベース、パーソナルキットプログラムを用意しています。

- 講師は矯正教育を提供することができます。
- この製品では、医師や薬剤師、看護師、EMS 担当者の継続教育機会も提供できます。

コース修了カードを発行するには、コース登録フォームまたはコース名簿に記入が必要です。

プロバイダーコースファカルティ プロバイダーコースファカルティに適用されるガイドラインは次の通りです：

- AHA コースは、該当科目で現行の講師資格を有する AHA 講師が指導する必要があります。
- 専門ファカルティ（気道管理を指導する麻酔医など）は、TC の指示のもと、またコースディレクターの事前承認の上、二次救命コース（ACLS、経験を積んだプロバイダー向けの ACLS、PALS、PEARS）指導を支援することができます。
- 専門ファカルティ講師の合計数は、全講師スタッフの 50%を超えてはなりません。
- コースディレクターは、専門ファカルティを監視し、どのコースも AHA ガイドラインに従って指導していることを確認する責任があります。
- 受講者の公式評価や試験を行うのは、該当科目の AHA 講師でなければなりません。

プロバイダーコースディレクター プロバイダーコースディレクターに適用されるガイドラインは次の通りです：

- 二次救命プロバイダーコースはそれぞれ、コースの間中、コースディレクターが実際に現場にいないとなりません。
- コースディレクターはコースの手配や品質保証に責任を負います。
- ACLS-EP コース中は、医師の資格を有する講師が相談に応じられる状態でなければなりません。コース中に現場にいる必要はありません。

プロバイダーコースの構成 プロバイダーコースの長さやレッスン構成、日程、講師対受講者の比率に関するガイドラインは次の通りです：

- コースの教育目的は、コース講師マニュアルや AHA ウェブサイトにある現行のガイドラインに従っている必要があります。すべてのコースコア内容が含まれていなければなりません。
- 重点は、インタラクティブ学習と評価です。コース教材では、実地での人体模型スキル実習とスキル評価に最大限の時間を割いています。
- 受講者は全員、講師の監視のもとにスキル実習を行う機会が与えられ、講師はそれに対して同時進行でフィードバックを与えます。
- コースでは、個々の講師マニュアルに記載されている受講者対講師の比率および受講者対人体模型の比率を厳守しなければなりません。
- コース参加者が合格修了するためには、日程に指定されているすべてのコースセッションに出席する必要があります。

プロバイダーコースの修了 コース修了カードを受け取るには、受講者は次の要件をみたしていなければなりません:

- 全コースに出席・参加すること。
- 必要なスキル試験に合格すること。
- 必要な筆記試験に合格すること。

上記は、個々のコースの講師マニュアルの指定に従います。コースディレクターは、各受講者がコース修了の全要件を満たしていることを確認する責任があります。

プロバイダーコースの受講者評価

プロバイダーコースの筆記試験 筆記試験には次の規定が適用されます:

- AHA コースの現行版の筆記試験を使用しなければなりません。
- AHA コース修了カードを発行するコースにおいて、改変した筆記試験や他の筆記試験を使用することは認められません。そのような場合は、AHA TC 契約および資格、関係ファカルティおよび講師資格が剥奪されることがあります。
- **筆記試験は著作権物であり、いかなる方法でも変更してはならず、またインターネットに掲載することも禁止されています。** 学習管理システムなどのオンライン教育プラットフォームで筆記試験を実施したい場合は、ECC カスタマーサポートセンターにお問い合わせください。
- 講師が筆記試験を実施する際は、監視された状態で行わなければなりません。
- 一部の自己主導型学習コースでは、各コースの方針に従って筆記試験がソフトウェアプログラムに含まれていることがあります。
- 講師は、学習障害や言語の壁がある受講者に対し、試験を読み上げてやることができます。
- **受講者がコースを修了するためには、プロバイダーコース筆記試験で 84%以上得点しなければなりません。**

一部の ECC 試験には、外国語版が用意されています。これらの試験については ECC カスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

プロバイダーコースのスキル試験 講師は、それぞれのコースのコアスキルすべてについて、各受講者の知識と習熟度を評価します。

AHA 講師による実地の人体模型試験か、または AHA e ラーニングコースでは AHA 認定のコンピュータ人体模型による試験なしでは、AHA コース修了カードは発行されません。

二次救命コースの受講者は、現行の BLS 医療機関 (HCP) カードを持っている必要はありませんが、BLS HCP スキルに習熟していることが期待されます。

プロバイダーコースの受講者の矯正教育 AHA コースの目標は、受講者が効果的な蘇生術を行えるようにすることにあります。受講者によっては、このコースの目的を満たさないことがあり、コース中またはコース後にその欠陥部分を矯正教育する必要があります。

講師は、コースディレクターが納得できるよう、受講者の弱点を見つけて解決したり、追加のスキル実習を求めたり、追加の読解を指定したり、他のコースを紹介したり、再試験やステーション評価を受けさせたりすることにより、矯正教育を行うことがあります。矯正教育が不成功に終わった場合は、コースディレクターはその受講者に対し、コース全体を取り直すよう求めることがあります。(矯正教育についての詳細は、各コースの講師マニュアルを参照してください。)

受講者の最初の筆記試験で得点が 84%未満の場合は、コースディレクターが納得できるまで矯正教育を行うか、または別の版の筆記試験を行うことにより、コース修了に合格することができます。

コースの時点で、コース (または試験) の特定の部分について矯正教育が不成功に終わった受講者は、その部分の目標がコースディレクターが納得できるよう満たされるまで、コース修了カードは与えられません。

受講者は、当初のコースの最終日から 30 日以内に、筆記試験およびスキルステーションを含め、すべての矯正教育セッションを修了しなければなりません。矯正教育の修了日が、コースカードに記載される発行日となります。30 日以内に矯正教育に合格しなかった場合は、そのコースは不合格と見なされ、コースカードは発行されません。

プロバイダー 更新手続

AHA コースはすべて、2 年おきに更新することが推奨されています。更新コースの取得を希望するプロバイダーは、プロバイダーカードを提示し、更新コースを受講してください。

受講希望者が現行の AHA プロバイダーカードや AHA 認定の同等カードを持っていない場合に、更新コースに参加できるかどうかは、コースディレクターが最終的に判断する権限を有します。

受講希望者が提示したプロバイダーカードが期限切れの場合、またはプロバイダーカードを持っていない場合は、更新コースを取ることが認められる場合がありますが、そのときは矯正教育の機会是与えられません。このような受講者は、試験の際にコース修了要件に合格しなかった場合、プロバイダーコース全体を修了する必要があります。

講師向けコース

概観

AHA 講師向けコースは、蘇生術コースで受講者を効果的に指導するのに必要なメソッドを教えるものです。AHA では、Heartsaver 講師向けコースおよび BLS 講師向けコースに参加する講師は、16 歳以上であることを規定しています。ACLS 講師および PALS 講師については、18 歳以上で、そのようなスキルが医療の範囲にあるような医療分野の職業において免許または資格を有している必要があります。

講師候補の 選択

理想的な講師候補とは：

- 教えるモチベーションがあること。
 - 学習を促すモチベーションがあること。
 - 受講者がコース修了に合格するために必要なスキルを確実に取得できるように努めるモチベーションがあること。
 - 個人個人の知識とスキルを向上させるよう、受講者を評価できること。
-

講師向けコースの受講資格 講師向けコースに参加するには、次の要件を満たしていなければなりません：

- 指導を希望する科目において、現行のプロバイダー資格を保有
 - 講師候補申込書 (付録参照) に記入
 - 講師コアコースの修了
-

講師向けコースのファカルティ AHA 講師向けコースは、その科目の TCF メンバーが指導します。TCF メンバーや科目別の地域ファカルティメンバーがコースディレクターとして、ACLS、PALS、Heartsaver、BLS 講師向けコースを指導し、講師向けコース全体を通じて出席していなければなりません。追加の講師向けコースファカルティメンバーは、少なくとも、その科目において現行の AHA 講師でなければなりません。

講師向けコースの内容 / 教材 講師向けコースの候補者は全員、指導を希望するコースについて、必要な AHA プロバイダー教科書の最新版と、講師マニュアルを所有していなければなりません。候補者はこの講師向けコースで、講師マニュアルを使用する必要があります。

このコースを実施する TCF メンバーは、講師向けコース実施のための科目別の TC ファカルティガイドに従います。

講師向けコースの修了 講師候補者は下記を示す必要があります：

- このコースのファカルティガイドに記載されたスキルの能力に合格すること。
- その科目におけるコース構成、コース内容 (適切な BLS スキルを含む)、講師の責任、AHA ガイドラインについて完全な知識を有していること。

講師カード発行の要件 講師資格は、講師候補者が講師向けコースに合格して修了し、かつ次の要件を満たした後に与えられます：

- 講師コースを 6 ヶ月以内に合格修了した候補者は、プロバイダーコースまたはプロバイダー更新コース中に監視を受け、指導スキルが適格であることを示すこと。(付録の講師監視フォームを参照。)酌量すべき情状がある場合は、TCF はこの期間を 1 年まで延長することができる。
- 講師カードを発行する TC と提携すること。

新しい BLS および Heartsaver 講師候補者については、現行の AHA BLS 地域ファカルティ / TCF メンバーが監視する必要があります。ACLS または PALS 講師候補の場合は、適切な科目のコースディレクター、TCF メンバー、地域ファカルティメンバーのいずれかが監視を行います。候補者を監視する人は、講師監視フォーム (付録を参照) に記入しなければなりません。監視中に欠点が見つかった場合は、その評価者が次の項目のいずれか 1 つまたは複数を用いて、矯正教育を行うことがあります：

- スキル能力に関する欠点の場合は、個人的に矯正教育を受けた後、問題なく実施でき、同じコースまたは以降のコースでもそのスキルを問題なく指導できるようにする。
 - 内容知識に関する欠点の場合は、個人的に矯正教育を受けるか、または現行のプロバイダーマニュアルを復習するよう求められた後、同じコースまたは以降のコースでその内容を問題なく指導できるようにする。
 - 教える能力や品質における欠点の場合は、コースディレクターや講師 / TCF メンバーから個人指導を受け、以降のコースでも監視を受ける。また、監視を受ける前に、講師向けコースを取り直すことが求められることがある。
 - 内容知識やスキル実施における欠点の場合は、コースディレクター、TCF メンバー、地域ファカルティメンバーがその候補者に対し、監視を受ける前に、プロバイダーコース全体またはプロバイダー更新コースを取り直すよう求めることがあります。
- 監視フォームを受け取ってから 30 日以内に、その講師候補者の TC は、講師カードを発行しなければなりません。カードの発行日は、講師コースを修了した日付の、月および 4 桁表記の年となります。
 - このカードの有効期限は発行日から 2 年間です。
-

講師更新の 基準

講師資格は、次の2つの方法のうちいずれかで更新することができます：

オプション1

- a. **現行のプロバイダー資格を維持**：現行のプロバイダーカードを提示するか、または、十分なプロバイダースキルを示し、プロバイダー筆記試験に合格する。
- b. 講師がスキルを実地で示す方法を選択する場合は、講師 / TCF 更新チェックリスト（付録参照）の文書を揃える必要がある。新しいプロバイダーカードは、TC の裁量により発行されるか、または更新する講師の請求に基づき発行されるが、これは AHA の求めによるものではない。
- c. 2年間で、**教室でのプロバイダーコースを最低4回指導すること**。この要件は、実施されるコースの数が少ない僻地においては、地域 ECC 委員会またはエリアタスクフォースによって免除される。E ラーニングコースのスキル試験セッションは、1日が、必須4コースのうち1つとして数えられる。これにより、4単位全部を取得することができる。
- d. 過去2年以内に**必要なアップデートに出席すること**。アップデートには、新しいコース内容やメソッド、TC や地域・全米 ECC 情報の復習などが含まれることがある。
- e. 過去2年以内に1回、通常または更新コースの指導時に**監視を受ける**。**最初の講師向けコース後にある最初の監視は、この要件には含まれない**。

次ページに続く

講師向けコース (続き)

講師更新の 基準 (続き)

オプション 2

科目別の講師向けコースを合格修了する (指導能力の監視を含む)。

内容の知識やスキル実施、教える能力に欠点が見つかった場合は、矯正教育を受けることがあります。

カードの有効期限内に更新基準を満たさない場合は、その講師は講師認定プロセス (未修了の場合は講師コアコースも含む) を取り直さなければなりません。

指導要件の 特別免除

上記のオプション1で講師資格を更新するのに、2年間で最低4コースを教えるという要件は、特殊な状況の場合には免除されることがあります。このような状況としては、次のようなものがあり、これらに限定されるものではありません：

- 現役兵役に招集された場合 (予備役や州軍に属している講師の場合)。MTN ファカルティメンバーが参加できない場合は、兵役中の監視指導は免除されることがあります。
- 病気や怪我により、その講師が職務や指導任務を休まなければならなかった場合。
- 受講者の不足やコース教材の遅れなどにより、その地域で提供されるコース数が少なかった場合。

該当する科目の指導要件を免除するかどうかは、TCコーディネーターが、TCFや指定の地域ファカルティと相談して判断されます。講師が通常の職務から離れていた期間や、教材送付の遅れ期間、指導する機会に対して実際に教えたコースの数について、考慮されます。

この決定の根拠となった文書は、この講師のファイルに保管されなければなりません。

更新時のその他の要件はすべて、上記の通り満たされていなければなりません。

ACLS-EP コース

ACLS-EP 講師の要件 ACLS-EP コースの講師となるには、候補者は現行の現役 ACLS 講師であり、提携する TC のファイルにある受講者評価が優れていなければなりません。

要件	詳細
最初のトレーニング	<ul style="list-style-type: none"> ● AHA ACLS-EP プロバイダーコースに出席し、合格修了すること。4 つの学習実習すべてと、Heartsaver AED スキルステーションで、効果的な能力を示すこと。 ● AHA ACLS-EP 講師向けコースに出席し、合格修了すること。 ● 講師候補者として、教えるステーションを選び、経験者の ACLS-EP 講師と共に指導にあたること。 ● コースディレクターまたはコースディレクターが任命する者による監視のもと、ひとりでステーションを指導すること。合格した場合には、その候補者の TC が ACLS-EP 講師カードを発行します。 ● コースディレクターの裁量によって、講師候補者は同じコースで共同指導と監視下指導の両方を行うことができます。 ● ACLS-EP 講師はすべて、2 つ以上のステーション指導に習熟すべきです。
講師の更新	<ul style="list-style-type: none"> ● ACLS 講師資格を維持するには、『プログラム実施マニュアル』の記載に従い、また ACLS-EP コースで年に 1 回コース以上を教える必要があります。

**ACLS-EP
コースディレクター
の要件**

ACLS-EP コースディレクターとなるには、候補者は次の要件を満たさなければなりません: 現行の現役 ACLS-EP 講師であり、ACLS 地域または TCF メンバーで あ る こと。

- 4 つのステーション指導のうち 2 つに経験を有すること。
- ACLS-EP プロバイダーコース全体を、経験者の ACLS-EP コースディレクターと共に指導すること。
- コースディレクターの役割を引き受け、経験者の ACLS-EP コースディレクターによる監視を受けること。

合格した場合、候補者は ACLS-EP コースディレクターの指名を受けます。

ACLS-EP 講師の医師は ACLS-EP コース中ずっと、相談に応じられる状態であればなりません、コース中に現場にいる必要はありません。

コースディレクターオリエンテーション

目的

コースディレクターオリエンテーションの目的は、TC によって選抜された講師に、プロバイダーコースまたはプロバイダー更新コースの計画、管理、実施の成功のための準備を行わせることにあります。オリエンテーションの目標は、講師がコース実施をうまくやり遂げるのに役立つだけでなく、コースディレクターが、講師候補者を正確に指導・評価・監視・個人教授し、指導する能力と個々の科目の習熟度を伸ばせるようにすることにあります。

メソッド

TC が、コースディレクターオリエンテーションの形式を決めます。TCC または TCF のいずれかがオリエンテーションを実施します。オリエンテーションは次のいずれでも可能です:

- 正式なプレゼンテーション
 - 個々のペースで行う指導
 - 録音テープまたはビデオテープによるプレゼンテーション
 - インタラクティブソフトウェア
 - 一対一の指導
 - その他の形式
-

内容

オリエンテーションの内容としては、次のようなトピックが推奨されます：

- 講師マニュアルに記載されている教育方針の復習
 - 『2005 AHA Guidelines』に準拠したコース要件の復習
 - 具体的な参加者や場所に対するコース形式の検討
 - コース実施に必要な教材や設備の概要
 - コース中に生じる可能性がある管理・手配・教育上の問題と、その効果的な対応についての検討
 - コースディレクターの品質保証責任の検討
 - 講師の監視と指導に関するメソッドとスキルの復習
 - 問題解決手順や責任を含む、TC の方針および手順マニュアルの復習
 - このマニュアルの復習
-

[このページは意図的に余白にしています]

第9章

利害衝突と倫理方針

一般情報

はじめに

米国心臓学会 ECC プログラムでは、すべての講師と ECC リーダーに対し、それぞれのコースや科目別運営に関するさまざまなリソースを提供しています。コース運営や TC 運営に関するご質問は、『プログラム実施マニュアル』や、各科目の講師マニュアルを参照してください。

ECC リーダーは、ひとりの ECC 講師であると同時に、すべての ECC 講師を管理するための責任や方針、手順を守らなければなりません。この要件に加え、ECC リーダーはこの章に記載されている手順にも従う必要があります。

利害衝突

概観

米国心臓学会では、ECC リーダー全員に適用される利害衝突方針を設定しています。ECC リーダーは全員、ECC リーダーシップの役割に関係した任務を実施する期間ずっと、この方針に従わなければなりません。

利害衝突方針の AHA 声明

米国心臓学会およびその支部組織や部門、全役員、全ディレクター、全代表者、評議会、委員会メンバー全員は、それぞれの職務において当学会のために行うあらゆる行為において、それぞれの個人的あるいは専門・職務上の利害と、当学会の利害との間の衝突を徹底的に避けるものとする。

当学会の役員、ディレクター、代表者、評議会、委員会メンバーのいずれかである者が、下記の取引事項（これらを含み、限定されない）で、学会との取引を提示している個人や組織に直接的または間接的に利害を有していたり、関係がある場合：

- a. 物品や資産の販売、購入、リース、レンタル
- b. サービスや人員の雇用や貸借
- c. 認可や契約、下請けの提供
- d. 当学会の資金の投資や供託

その者は、その利害や関係について当学会に通知するものとし、その利害を有する特定の取引に関する議論や投票を止めるか、または当学会やその部門に対してその取引に参加するか否かの決定に影響するような力の行使を止めるものとする。

AHA の利害 衝突の基準

利害衝突の基準は、役員会により毎年更新されます。利害衝突の基準の更新は、ECC 地域委員会メンバーの定期ミーティングの際に提供されます。

利害衝突声明の 地域適用

さらに、地域 ECC リーダーシップについては、地域レベルでの利害衝突を避けるための懸念に取り組む必要があります。地域ファカルティ、本部ファカルティ、地域 ECC 委員会および小委員会、コミュニティ戦略評議会で、業務の役割・範囲の拡大がある場合は、リーダーシップの職務遂行中に利害衝突が生じる可能性があります。

ECC リーダーシップに期待される基本方針は、リーダーシップメンバー自身を含めたいかなる者の利益よりも、米国心臓学会の最善の利益推進に努めなければならないということです。利益の衝突を確実に防ぐためには、たとえ具体的な衝突が発生していなくとも、リーダーシップメンバー全員が利害の衝突の可能性を認識しなければなりません。利害衝突の可能性や実際の発生を知った場合は、そのリーダーシップメンバーの管理者にあたる適切な ECC 組織に通知しなければなりません。

利害衝突の実際例としては次のようなものがあります：

- a. 地域ファカルティメンバーが、競合するトレーニングセンターのサイト訪問やコース監視に任命される。
- b. 地域ファカルティメンバーが、自身が雇用されているトレーニングセンターのサイト訪問やコース監視に任命される。
- c. 地域ファカルティメンバーが、自らの地位を利用して、競合するトレーニングセンターに嫌がらせをする。
- d. 地域 ECC 委員会メンバーが、競合するトレーニングセンターを廃止するよう動議を提出したり投票したりする。
- e. 地域 ECC 委員会メンバーが、競合するトレーニングセンターや組織に対抗するような動議を提出したり投票したりする。

利害衝突の可能性が存在する場合は、他の人員がその仕事に任命されなければなりません。いかなる場合も、ECC リーダーはその地位を利用して、他の AHA トレーニングセンターを犠牲にし、自身または関係するトレーニングセンターまたは雇用者の利益を図ってはなりません。ECC リーダーは、AHA ECC の業務遂行中に常に公明正大に行動することが期待されています。これが不可能な場合は、利害衝突声明を作成しなければならず、リーダーが自ら意思決定プロセスを忌避することが必要となる可能性があります。

倫理 / 行動規範

概観

ECC リーダーおよび講師は高い行動規範を示す責任と期待を担っています。多くの ECC リーダーシップ職務の業務内容には、他の講師や ECC 参加者のロールモデルとなるよう、ECC リーダーに求める声明が含まれています。この要件によって、ECC リーダーには厳しい行動規範が期待されています。

ECC リーダーシップの 行動規範

AHA ECC リーダーシップおよび講師の役職にある者は全員、正直で誠実に行動し、AHA と ECC プログラムの目標に取り組むことが求められています。この規範は、プロとしての行動基準を示すものです。この行動規範で暗に示されている基準範囲には、ECC リーダーシップ職務（委員会活動や任務）の退職に直接関係する活動や、他の AHA プログラムや活動（ECC クラスや AHA 関連プログラムに関する活動）に関する行動などが含まれます。さらに、AHA 講師およびファカルティには、リーダーシップおよび教育の際に、中立を維持する特別の責任があります。

行動	内容
能力	ECC リーダーは、任命された職責分野に関する優れた知識を示さなければなりません。リーダーは、その地位の適格条件をすべて維持する必要があり、また必要な教育セッションや情報セッションに参加しなければなりません。
他者の尊重	ECC リーダーは、人種や家系、出生地、肌の色、出身民族、市民権、宗教、性別、性的指向、社会経済的状況、年齢、障害、その他法律で保護されている事項によらず、他者を尊重し公平に扱わなければなりません。さらに、セクシャルハラスメント（嫌がられたり、不快感を与えたり、職場環境や教室環境を悪化させたりするような性的な誘惑や肉体的な接近、性的な言葉やふるまいを含む）は一切許容されません。

行動	内容
誠実さ	ECC リーダーは正直で公平かつ信頼されるよう自ら行動し、不正や、誤解を招く言動、人を欺く言動は決して行ってはなりません。ECC リーダーは ECC のプログラムやコース、TC 運営に適用されるすべての AHA 規則を厳守し、さらに AHA 職務の退職においても連邦・州・地域の法規すべてに従わなければなりません。
中立	AHA ボランティアは、特定の商標製品やブランド名(薬品、機器、出版物など)について、また他の専門職個人や組織について、中立を維持してください。特に、薬品や機器名については、できる限り一般名を使用してください。ボランティアの役割として、講師およびファカルティは、AHA 推奨外の特定のブランド名や商標製品を宣伝してはいけません。さらに、講師とファカルティはボランティアの役割であり、他者について言及するときは注意が必要です(特に他の専門職個人や組織について比較や否定的な言及をする場合)。

第 10 章

法的事項

概観

この章では ECC トレーニングに関する法的トピックについて検討します。AHA のスタッフ、ボランティア、TC スタッフ、講師は、ECC トレーニングプログラムに適用される法律や方針について理解しておくことが重要です。

アメリカ 障害者法

各 TC は、アメリカ障害者法を含め、これに限定されず、適用されるすべての適用法律・規制に準拠する責任があります。AHA ではトレーニングセンターや講師に対し、*障害者に対応した施設にするための具体的な要件について指導することはできません。*

ADA では、CPR コースのようなサービスを『公共の場』(同法に規定) (例えばオフィスビル、学校、講堂、コミュニティセンター、その他の集会場) で提供する者に対し、障害を有する人がアクセス可能であるようにすることを求めています。

さらに ADA では、専門職または商業目的の申請、免許、証明、資格に関係する試験やコースを提供する者に対し、要件を設けています。ある人が障害を有しているかどうか、また法律に準拠するために具体的な手順が必要かどうかは、各ケースの状況によって異なります。よって、各 TC がそれぞれ弁護士や建築士などの専門家に相談し、同法に準拠するようにしてください。

各 AHA コースの講師マニュアルのコアカリキュラムに記載されている項目に対する変更や削除は、コースに対する根本的な変更であると見なされるため、AHA コース修了カードが発行されるコースにおいては行ってはなりません。

ECC 本部では、コース監視などの活動を通じて、ADA 対応がなされているプログラムの評価を依頼されることがあります。コース修了カードを発行する TC の機能を否定するような基本的な変更がないよう、コアカリキュラムの調査が必要となります。

個々の講師や TC は、同法に準拠するためにどんな設備が必要かを判断しなければなりません。AHA では、AHA ECC コースとして称されるコースにおいて、いかなるコアカリキュラムの変更も認めません。

商標

米国心臓学会の名称デザインと、ハートにトーチのロゴは、アメリカ心臓学会のサービスマークであり、米国特許商標庁および他の多くの国々で登録されています。米国心臓学会とその地域支部組織だけが、このサービスマークを使用することができます。このサービスマークは米国心臓学会のアイデンティティを象徴するものであり、印刷物や教材などにこのサービスマークが使用されることにより、これが米国心臓学会によるものであることを明確に識別する役割を果たします。

AHA には、このハートにトーチのロゴを含んだトレーニングセンターロゴがあります。TC は、ロゴの使用が『認定プロバイダーロゴガイドライン』(詳細は付録参照)に記載されている要件を満たす場合、このロゴを使用することができます。AHA の名称デザインとロゴは、コース修了カードや参加カードなどのトレーニング教材や、AHA から出版された ECC 教材に表示することができます。

米国心臓学会の名称デザインとロゴは、特に AHA から承認された場合を除き、AHA 指定の TC によって実施される AHA コースの宣伝や通知に使用してはなりません。

宣伝および通知には、AHA コース基準を満たしていれば、そのコースが AHA コースであることを記載することができます。

宣伝および通知では、その TC が米国心臓学会の支援や所有や管理下にあることを示唆したり暗示したりしてはいけません。

講師および ECC リーダーは、AHA 講師の肩書を名刺やその他の宣伝資料に使用してはいけません。

ECC リーダーシップの肩書を通信や報道、ニュースメディア等の場合に含めることは、その者が AHA あるいはその委員会や小委員会によって指定された ECC リーダーシップの役職として行動している場合に限り認められます。

AHA レターヘッドや、ハートにトーチのロゴを ECC ボランティアリーダーが使用するのには、その者のリーダーシップ任務に直接関係した行為の場合に限り、かつ適切な AHA スタッフの承認のもとに認められます。AHA レターヘッドが使用される通信はすべて、送信前に AHA スタッフがチェックしなければなりません。

問題解決 / 懲戒処分

概観

ECC トレーニングネットワーク内のすべての論議や苦情、申立等は、AHA の倫理や価値、方針、手順に従い、明確かつ丁寧、公平、組織的に管理します。そのような論議や苦情、申立等は、ネットワークの底辺レベルで解決するのが最良です。

特に、ECC リーダーシップやスタッフメンバーが職務要件に従わない場合、AHA や ECC の利害衝突基準に違反している場合、ECC リーダーシップの行動規範を満たさない場合には、懲戒処分が行われることがあります。このような懲戒処分が行われる前に、適切な手順を踏むことが重要です。これにより (1) その職務規定においてその者の管理者にあたる者または委員会によって、公平な調査が行われ、(2) ECC 組織内の上の権限レベルに訴える機会が与えられます。

下記の問題解決 / 懲戒処分の手順は、米国内の TC に適用されるものです。ITC の場合は、コース修了カードを発行するトレーニングセンターやトレーニングサイト内での苦情や問題を解決し、高品質水準を維持するための手順を定める必要があります。

米国内での TC または講師が 関係する論議

TC が雇用する講師や、TC に提携する講師、他の TC 活動や業務から来た講師によって提供されたコースにおいて生じた論議、苦情、問題については、その TC が管理・解決する責任を負います。

AHA では、TC の日常の運営や業務に関しては責任を負わず、また、TC が提供するコースで生じた論議、苦情、問題の解決にも関与しません。ただしこれは、次のいずれかが含まれている場合は除きます：

- コース内容 / カリキュラム
- 講師資格
- AHA の運営方針・手順
- AHA ECC の科学的問題
- AHA TC 契約およびプログラムガイドライン

十分な努力の後、TC では解決できない場合は、TC はその論議、苦情、問題を、下記の手順に従って AHA に送る必要があります。ただし、これによってその TC が提供または処理するコースを教える TC 職員や講師の責任が軽減するわけではありません。

上記の問題に関する苦情は、下記の者が、TC に対して書面で提出することがで

きます：

- その問題の起きたコースに出席していた受講者
- その問題に関する情報を有する講師、コースディレクター、TCF メンバー、TC
- その問題に関する情報を有する AHA ボランティアまたはスタッフメンバー

1. 十分な努力の後、TC が論議 / 苦情を認識してから 30 暦日以内に解決できない場合、TC はその論議 / 苦情に関する説明を ECC カスタマーサポートセンターに送付しなければなりません (TC は苦情申立者にも被告にもなることができます)。苦情には必ず、次の情報が含まれていなければなりません：

- a. 苦情を申し立てている人の名前と住所 (苦情申立者)。米国心臓学会は、匿名で個人が苦情を申し立てることは認めません。
- b. 苦情がなされた人や組織の名前と住所 (被告)。
- c. 論議、苦情、問題の詳細を記述した書面 (誰が、何を、いつ、どこで、なぜ)。TC 関係の問題については、TC がその問題を解決するために試みたことについての情報が必要です。TC コーディネーターがこの書類に署名しなければなりません。
- d. この問題に関係する該当の規則や基準、ガイドラインを参照してください。
- e. 関係する通信や記録などの書類すべてのコピーをとってください。

2. AHA スタッフは、地域 ECC 委員会委員長に対し、検討委員会設置の必要について通知します。地域 ECC 委員会委員長は、AHA スタッフの支援のもと、適切な資格を有する者 3 人以上を検討委員会に指名し、書面の苦情または申立を検討し、状況に応じて追加情報を取得し、地域 ECC 委員会に対しこの論議についての推奨提案を行います。検討委員会のメンバーはいずれも、この問題に利害衝突がないよう、注意して指名しなければなりません。望ましい場合は、地域 ECC 委員会自体が検討委員会となり、その論議 / 申立について直接決定を下すこともできます。ここでは、苦情に対応するために任命された委員会を「検討委員会」と総称します。

3. 検討委員会では、運営、教育、科学的問題のすべてについて、現行のプログラムガイドラインを参照します。検討委員会は、プログラムガイドラインで扱われていない問題については、状況に応じて、ECC プログラム実施本部小委員会や本部科学委員会、法律顧問に相談することがあります。

4. 論議の通知を受け取ってから 10 営業日以内に、AHA スタッフと地域 ECC 委員会が、その TC と苦情申立者と被告に対し、この案件が検討のため米国心臓学会に送られたことを書面で通知します。検討委員会は被告に対し、30 日以内に苦情申立者に対する返答を書面で検討委員

会宛てに、書留または受け取り通知付き配達証明郵便で送付するよう促します。

5. 被告からの返答を受け取ったら、検討委員会はその内容、意義、そして苦情の対象となった個人や TC が行うべき修正対応 (あれば) について判断し、この苦情をこれで解決とすべきかどうかを判断します。検討委員会は、その苦情に関係する米国や地域の方針文書を調査します。方針文書のコピーがこの論議の通知書およびすべての関連文書に添付され、検討委員会の推奨提案と共に、地域 ECC 委員会に送付されます。
6. 地域 ECC 委員会は、検討委員会の推奨提案を検討した後、検討委員会が行った当事者への通知から 60 日以内に、この案件について決定を行います。該当する地域 ECC 委員会の決定には、次のいずれか 1 つまたは複数が含まれることがあります:
 - a. 被告や TC に対する懲戒またはカウンセリング通知 (矯正措置や対応の声明を含む)。
 - b. 特定の矯正措置や対応を行うことについての被告や TC の合意。
 - c. 被告や TC に観察期間を適用 (コースの監視を含む)。
 - d. TC 契約の解除。
 - e. 講師資格の剥奪。
 - f. 追加情報の請求。
 - g. 苦情の却下。
7. 地域 ECC 委員会がこの苦情を却下した場合は、その決定を通知する手紙が被告、苦情申立者、TC に送付されます。この手紙には、苦情却下の決定について、通知の受取りから 10 日以内に PROAD 委員会に書面の申立書を送付 (写しを地域 ECC 委員会委員長にも送付) することにより、上訴できることが記載されます。
8. 苦情が却下されない場合は、地域 ECC 委員会は次のいずれかを行います:
 - a. 決定の日から 30 日以内に聴聞会を設定し、当事者の出席とさらなる情報提供を要請します。
 - b. 決定を行い、聴聞会の開催と案件のさらなる検討を要請する権利について当事者に通知します。

ECC 委員会の 権限

AHA ECC 委員会はそれぞれ、トレーニングネットワーク階層において、直下にある AHA ECC 職務、その管理下にある委員会および小委員会、さらにその下にある職務のすべてに対して裁判管轄権を有しています。

ECC プログラム内の説明責任の鎖は次の図のようになっています：

